

第94回 令和7年10月1日（水）

早いものでもう10月になってしまいました。みなさんはまだ多い人でも18回目の10月なので長く感じるかもしれませんが、60回近く10月を迎えていると時間の流れが速すぎてついていけません。

シャーペンはいつも使っていますよね。それでは上部をノックすると芯が出てくる構造を説明できますか？なぜちょうどよい長さになるのでしょうか？

私たちが何気なく使っているものはたくさんありますが「専門家」がいないと作り方がわからないものはたくさんあります。

例えば薬なども成分から始まって包装容器に至るまで、自分で作ることができる人は少ないと思います。

昔は車や家を手作りできる職人さんがいました。いまは一台の車がものすごく多いパーツでできているのでメーカーの人でも一人では組み立てられません。とくにAIが搭載されている車は半分コンピューター製品です。

「俺は一人でも生きていける！」と思ったら大間違い。必ず誰かの助けが必要です。何か大きな災害が起きて流通や市場が回らなくなればすぐに大変なことになります。ライフラインすら水道管や電気、食料など自分一人で何とかできるものではありません。

だからこそ、日ごろから「自分ができることを他人のために役立てる」気持ちでいることが大切です。持ちつ持たれつ、お互いさまで生きていることを意識することが大事です。

パチンとつぶした蚊も人間はつくることができません。病気やケガのとき、あなたを助けるためにいったいどれくらいの人数が関わっているのでしょうか。

人間はそれを忘れてしまう生き物です。サービスが滞っているとつい文句を言いたくなります。施されることが当たり前になり、お金を払うことですべてが与えられる権利のように考えてしまいます。

いま社会には誹謗中傷や非難が溢れています。それを言っている人は99%「一人では生きていけない人」です。見えない他者への感謝を忘れなければ、もう少し優しく住みやすい世界になるような気がします。